



横浜市歴史博物館 企画展

つつうらうら ももちふね
津々浦々 百千舟

— 江戸時代横浜の海運 —

会期：平成 29 年 1 月 28 日（土）～ 3 月 20 日（月・祝）



神奈川沖の和船 明治期
(横浜開港資料館蔵)

【展示趣旨】

「今は百舟百千舟(ももふねもちふね)」と国際貿易港としての繁栄を市歌にうたわれる横浜。しかし、開港以前の江戸時代から、横浜は全国津々浦々と船で結ばれていました。横浜は日本のどの地域と、どのような船で、どのようなつながりがあったのか。本展では、横浜と全国をつなぐ江戸時代の海運の具体的な様子を、精密な和船模型・古写真・絵図・絵巻物・浮世絵・古文書など、多彩な歴史的資料から紹介します。

*本展は当館と神奈川大学日本常民文化研究所が共同で実施する展覧会「和船と海運」の一会場です。

【展示構成】

プロローグ 和船の移り変わり 丸木舟から弁才船へ

- | | |
|-------------------|----------------------------------|
| 1章 上方からの航路と神奈川湊 | …赤穂の塩が神奈川へ運ばれていた！ |
| 2章 みちのく・蝦夷地と東廻り航路 | …新発見、神奈川湊と八戸・石巻・北茨城の商人との交流を示す古文書 |
| 3章 江戸と横浜 | …年貢は横浜の村々から船で浅草へ |
| 4章 房総との船路 | …富津の旅人、金沢八景へ渡海 |
| 5章 江戸川と横浜 | …キッコーマン（野田）の醤油の原料は神奈川の小麦だった？！ |
| 6章 水上のシルクロード | …開港後、群馬の生糸は利根川経由で横浜へ |

【展示総数 約 120 点】

【展示の見どころ・主な展示資料】

◆江戸時代の船をビジュアルに紹介

江戸時代の横浜をめぐる和船（千石船や高瀬船）の忠実な復元模型と、船を写した古写真・浮世絵で、横浜に関係する江戸時代の船をビジュアルに紹介します。

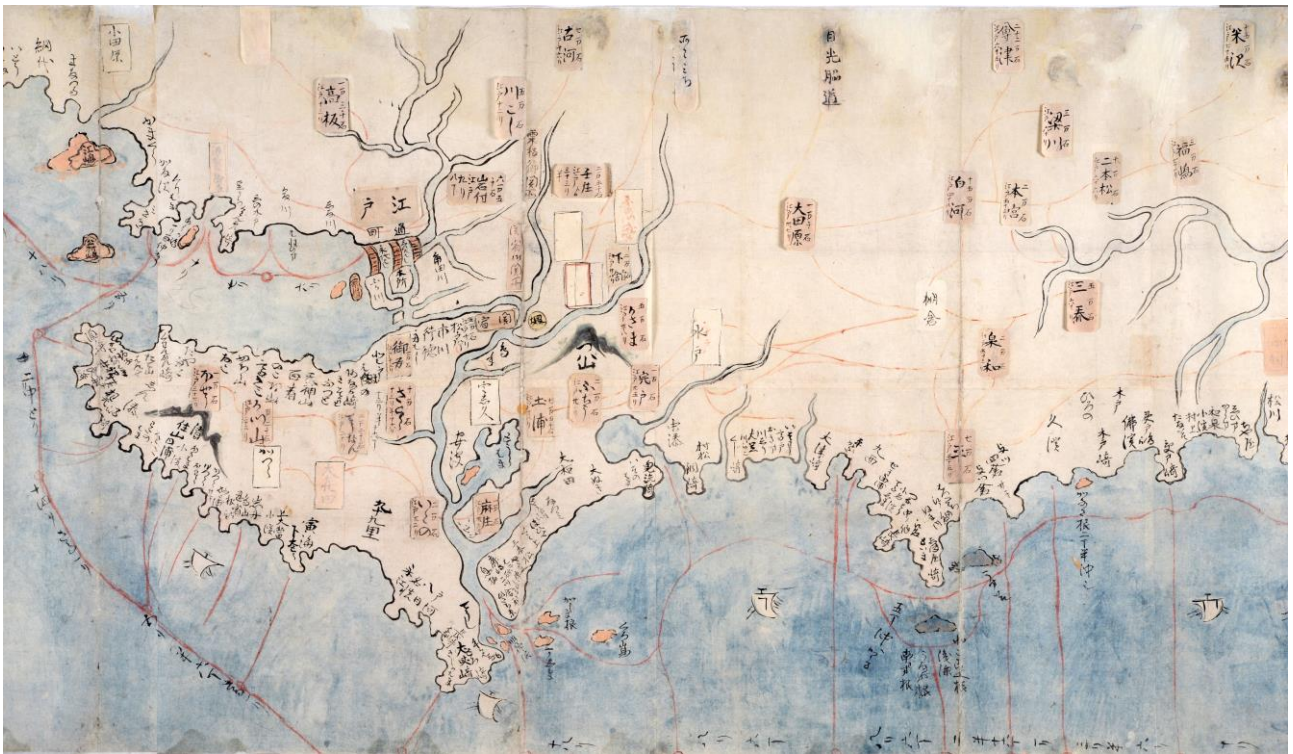


弁才船の内部構造模型
神奈川大学日本常民文化研究所所蔵

◆横浜と日本各地を結ぶ航路と交流がわかる

江戸時代の横浜と全国各地を結ぶ航路を当館所蔵の絵図、神戸大学海事博物館所蔵の絵巻物などの歴史資料とわかりやすい地図で明らかに！

また、これまで紹介されることの少なかった東北地方ー横浜の交流も各地に残されていた資料から紹介します。



江戸・横浜から東北地方の航路図 江戸時代
横浜市歴史博物館蔵

◆石巻の船と神奈川湊の商人の取引の記録を初公開

石巻の「武山六右衛門家文書」のなかに江戸時代の石巻の船と神奈川湊の取引が記されている古文書が残されていました。石巻市門脇の本間家で所蔵されていたこの古文書は、2011年の東日本大震災に遭遇。土蔵の二階に保管されていたため津波に襲われたにもかかわらず奇跡的に無事だったこの史料を今回初公開します。

【関連企画】

◆関連講座

2月11日(土)「鶴見川の水運」 講師：刈田均(当館学芸員)

3月11日(土)「近世横浜をめぐる海運」 講師：吉崎雅規(当館学芸員)

3月20日(月祝)「和船の構造と航海技術」 講師：昆政明(神奈川大学大学院教授)

時間はいずれも14時～15時30分

参加費：500円 当日受付・先着順

会場・定員：〈2月11日〉研修室・40名、〈3月11日・20日〉講堂・150名

◆フロアレクチャー

担当学芸員による展示解説

2月11日(土)11時～、2月26日(日)11時～・14時～、3月11日(土)11時～(1時間程度)

参加費：無料(企画展チケットが必要です)

◆観覧車へご招待

日付印のある企画展チケット半券で、モザイクモール港北の観覧車に無料でご乗車いただけます。

【展示図録】

「和船と海運—江戸時代横浜の^{ふなじ}船路と和船のしくみ」1,500円(予価) A4 170頁

【展示会期など】

会 期 平成29年1月28日(土)～3月20日(月・祝)

開館時間 9時～17時(券売は16時30分まで)

観 覧 料 一般 300円、高・大学生 200円、小・中学生 100円(常設展は別料金)

休 館 日 月曜日(ただし3月20日は開館)

主 催 横浜市歴史博物館・神奈川大学日本常民文化研究所

共 催 横浜市教育委員会

協 賛 モザイクモール港北

後 援 朝日新聞横浜総局/神奈川新聞社/産経新聞社横浜支局/東京新聞横浜支局/
日本経済新聞社横浜支局/毎日新聞横浜支局/読売新聞東京本社横浜支局/
NHK横浜放送局/TVK/FMヨコハマ

【神奈川大学会場 展示】

企画展「順風満帆 千石船—和船の構造と技術」

江戸時代を代表する和船である弁才船を中心にその特徴を模型や船大工道具などの資料やパネルで紹介します。

会場：神奈川大学横浜キャンパス3号館展示ホール

会期：1月30日(月)～3月17日(金)

休館日：土日祝および2月6日(月)～8日(水)

開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)

観覧無料

お問い合わせ先：横浜市歴史博物館 副館長 井上攻 TEL045-912-7777

*画像データをご要望の場合は 久保(広報)へご連絡ください。